

本リリースは、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブに配信しています  
京大記者クラブでは、8月20日(木)14時より、立命館大学が記者レクを開催しています



2015年8月20日

報道関係者 各位

阪急電鉄株式会社  
立命館大学

阪急電鉄×立命館大学(映像学部)による初の産学連携企画

学生の感性が溢れるオリジナル短編映像作品を梅田ツインビジョンで放映します

阪急電鉄と立命館大学(映像学部)が同学部生を対象に行った「『ゆめ・まち・みらい』アート&コミュニケーションコンテスト」の優秀作品を、8月21日(金)より阪急梅田駅1階中央コンコースの大型デジタルサイネージ「梅田ツインビジョン(300インチ×2基)」で放映します。

コンテストでは、「ゆめ・まち・みらい」と「笑顔」を作品のテーマに、15秒あるいは30秒のオリジナル短編映像を募集したところ、コンテスト応募や作品披露の経験の少ない1、2回生からも意欲的な作品応募があり、審査では、その企画力や発想力を重視して優秀作品を選定しました。

この取り組みは、梅田駅という多くの人々が訪れる場所にある梅田ツインビジョンを活用し、広く自分の作品を披露する機会を提供することで、学生にチャレンジの場を与え、今後の学びの動機づけを図ることを目指しています。阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の一環として、次世代の育成に取り組んでいる阪急電鉄の思いと、若き映像クリエイターの育成に向けて実践的な教育の場を増やしたい立命館大学(映像学部)の思いが一体となり、このたび初めて実現しました。



駅をご利用のお客様に、学生たちが若い感性をつぎ込み作り上げた映像作品を、迫力ある大型映像装置でご覧いただき、日常生活のひとコマを豊かにできればと願っています。

記

< 優秀作品の放映について >

期 間：2015年8月21日(金)～9月6日(日)

時 間：5:00～24:00

通常のプログラムに加え、優秀作品を放映します。

場 所：阪急梅田駅 1階中央コンコース「梅田ツインビジョン」

以上

< 取材・内容に関するお問い合わせ先 >

阪急電鉄株式会社 広報部(報道担当) (TEL) 06-6373-5092

立命館大学広報課 担当：河口・松前 (TEL) 075-813-8300